

第 3 回 ダイハツ日本障がい者バドミントン選手権大会開催のお知らせ

12 月 16 日（土）17 日（日）長崎県の「シーハットおおむら」にて、第 3 回ダイハツ日本障がい者バドミントン選手権大会を開催いたします。

今年 11 月に開催された世界選手権で、SU5 シングルス金メダルの鈴木亜弥子、銅メダルの豊田まみ子、ダブルス金メダルの杉野明子等、強化指定選手に選出された選手も出場する大会です。

今大会の結果が来年度の強化指定選手の選考に影響する大事な試合であり、多くの日本の強豪選手が優勝をかけて真剣勝負を行う大会になっています。

また、国際クラスには無い、知的障害者も参加できるクラスがあり、日頃の練習の成果を存分に発揮できる大会です。

今年は前回に比べて 50 名以上も増加し、130 名を超える参加者となったことで、さらに大会が盛り上がる事が予想されます。

大会概要

大会名：第 3 回 ダイハツ日本障がい者バドミントン選手権大会

主催：一般社団法人日本障がい者バドミントン連盟(JPBF)

134-0088 東京都江戸川区西葛西 5-2-9-203 TEL : 03-6808-5515 <http://jpbf.jp>

主管：長崎県障害者バドミントン協会

後援：公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会

公益財団法人日本バドミントン協会

長崎県

大村市

一般社団法人長崎県障害者スポーツ協会

協力：長崎県バドミントン協会

大村市バドミントン協会

特別協賛：ダイハツ工業株式会社、

協賛：オフィシャルゴールドパートナー ヒューリック株式会社

オフィシャルパートナー 株式会社みずほフィナンシャルグループ

助成：公益財団法人ヨネックススポーツ振興財団

大会期間：2017 年 12 月 16 日（土）～17 日（日）（2 日間）

12 月 16 日（土）開会式 9：00 シングルス試合開始 10：00 受付開始 8：30

12 月 17 日（日）ダブルス試合開始 9：00 受付開始 8：30

会 場：大村市体育文化センター（シーハットおおむら） メインアリーナ

<http://www.seahat.jp/access.html>

取材要項

- ・ 大会取材には、取材申込用紙にご記入の上、メール、にてお申し込み下さい。(parasapo@jpbpf.jp)
 - ・ 申込期限は、12/12 17:00 までとさせていただきます。
 - ・ お送りいただきました申請につきましては、JPBF よりご取材の諾否をメールにて回答致します。
 - ・ 当日は、報道受付にお立ち寄り下さい。取材に関しましてご説明させていただきます。
 - ・ 申込の数によっては、1 媒体ごとに人数制限をさせて頂くことがございますので、ご理解ご協力をお願い致します。
- ① 新聞、通信社、雑誌社は1 媒体につき記者、編集者、カメラマンを含め3 名までとさせていただきますが、事前のご相談も承ります。
 - ② テレビ局は、原則として ENG カメラは1 系列につき、1 クルー（3 名）とさせていただきます。アナウンサーなど撮影クルー以外の方は、1 番組につき2 名までとさせていただきますが、事前のご相談も承ります。
- ・ フリーランスの方で、掲載予定媒体が未定の場合は、広報担当までご相談下さい。媒体での発表を目的としていないと判断した場合など、お断りする可能性があります。
 - ・ 大会期間中、事前申請のない方のご取材は、原則としてお断りいたします。

当日の受付につきまして

- ・ 会場内メディア受付にて、取材許可証をお渡し致します。
取材許可証のお渡し時には、本人確認のできる写真付の証明書類（社員証など）をご用意ください。また、名刺をいただきます。ENG の方は代表者お一人の名刺で構いません。
- ・ メディア受付は、大会試合開始 30 分前からオープン致します。
- ・ 大会期間中は両日とも、メディア受付にて受付を済ませてからご入場ください。人数を把握させていただきます。お帰りの際には許可証をお返しく下さい。大会期間中全てご取材の場合でも、1 日ずつの受付となります。
- ・ 取材スペースの都合により、基本申請枠人数内であっても、当日現場にて人数の調整をお願いする場合がございます。
- ・ 紛失等による取材許可証の再発行は、致しかねます。

取材場所につきまして

- ・ 撮影エリアは、当日の受付にてご説明させていただきます。
- ・ 各個人へのインタビューにつきましては、ミックスゾーンのみでの対応となります。記者会見場はございません。また、取材は試合後に限らせていただきます。
- ・ お客様が見えやすい様に、撮影位置を調整させて頂く場合がございます。スチールカメラをご使用の場合は、ミックスゾーン以外は三脚のご使用をご遠慮下さい。
- ・ 安全確保のため、取材を禁止するエリアがございます。

写真・映像使用につきまして

- ・ 本大会はあくまでもスポーツ報道、ニュース報道、ドキュメンタリー及び教育または福祉関連としての取材を対象としております。テレビの使用番組に制限はありませんが、この範囲内に限ります。選手スタッフ、大会関係者のプライバシーを侵害するものや、それと判断することのできる企画等では、ご使用頂けません。
- ・ 本大会で撮影された写真や映像を新聞や雑誌、テレビ番組などの媒体に掲載される際は、事前に掲載紙誌、番組名をJPBFまでご連絡下さい。メール連絡でも結構です。
- ・ 本大会で撮影された写真・映像などを事前申請された媒体以外で使用する場合は、改めてJPBFまで申請してください。許可なく使用された場合、その後の取材をご遠慮頂くことがあります。
- ・ 本大会の映像の使用は1試合3分以内、複数の試合の場合は計5分以内とし、大会期間中と閉幕翌日までは、映像使用料が発生しません。週末に放送される「この1週間」のような場合も使用可能です。これを超える範囲での使用については、すべて二次利用の申請が必要となりますので、ご注意下さい。二次利用は1試合3分までの使用が可能で、映像使用料が発生します。詳細は、広報担当までご相談ください。

その他

- ・ 会場内での取材活動につきまして、当日の関係者の指示に従われなかったり、この要項に著しく逸脱した場合は、その後のご取材をお断りする場合もございます。あらかじめご了承下さい。
- ・ メディアの方向けの専用駐車場をご用意しておりません。あらかじめご了承下さい。近隣の有料または無料の駐車場をお使いください。テレビ中継車や電送車を駐車する必要がある場合は、事前にご相談ください。

本件に関するお問い合わせ

一般社団法人日本障がい者バドミントン連盟

住所：134-0088 東京都江戸川区西葛西 5-2-9-203

連盟ウェブサイト：<http://jpbf.jp>

電話：03-6808-5515 メディア専用電話（12月4日～13日 担当：宮田）090-9299-5609

Email：parasapo@jpbf.jp